

いくさか 議会だより



表紙のひと言 P16に関連記事

主な内容 3月定例会 (3月7日~20日の14日間)

R5主な新規事業…2P

委員会報告…6~9P

村政そこが知りたい〔一般質問〕…10~13P

村民の声…16P

第 **161** 号

2023.4.20

長野県生坂村

新年度予算決まる

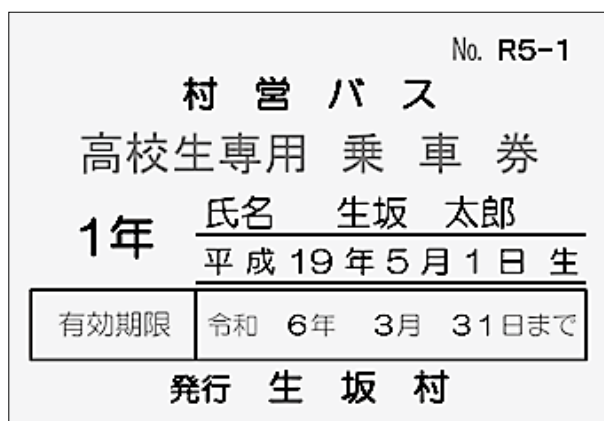
総額

20億2,000万円

令和5年度一般会計予算の主な新規重点事業



池坂線



学生パスポート



ハウス設置補助



山清路公園整備



介護介購入補助



小中学校 ICT 環境設備

議案等の審査結果

案件	名 称	内 容	結 果
報告	村の義務に属する和解及び損害賠償の額の専決処分について	物損事故： 損害賠償の額19,998円	報告のみ
事件案	長野県町村公平委員会共同設置規約の変更について	佐久平環境衛生組合の脱退に伴う改正	全員賛成
	村道路線の認定について	村道西554号（大日向 南平）	
条例案	生坂村個人情報の保護に関する法律施行条例案	生坂村個人情報保護条例を廃止し、新たに制定	全員賛成
	生坂村個人情報保護審査会条例案	関係法令の改正に伴い、新たに制定	
	生坂村日岐公園設置条例案	生坂村日岐公園の設置について必要な事項を定めるための条例の制定	
	生坂村営バス設置条例の一部を改正する条例案	村営バスの路線に池坂線を追加し、料金の減免について対象を拡大する条例の一部改正	
	生坂村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案	関係法令の改正に伴う条例の一部改正	
	生坂村子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例案		
	生坂村家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例案		
	生坂村国民健康保険条例の一部を改正する条例案	出産育児一時金を関係法令の改正により変更し、葬祭費の額を改正する条例の一部改正	
生坂村消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例案	消防団員に新たに機能別消防団員を設けるための条例の一部改正		
発議	生坂村議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	生坂村個人情報保護条例の廃止しに伴い、新たに制定	全員賛成
	令和5年度予算案	（広報いくさか3から5ページ参照）	全員賛成 可決
追加議案	令和4年度補正予算案	（3ページ参照）	全員賛成 可決
条例案	生坂村農業委員会委員の任命について	久保田一洋（小立野） 野村 史郎（下生野） 関口 孝（上生坂） 柳澤 辰彦（下生坂） 腰原 隆（日岐） 五十嵐清一（草尾） 太田 久吉（大日向） 山崎 清一（宇留賀） 平賀 葉子（生坂村農林水産物生産者組合） 原田 紀子（生坂村農林水産物生産者組合）	全員賛成
	副村長の選任について	牛越 宏通（大日向）	

令和4年度 補正予算の内容(主な収支)

※数値は四捨五入

■一般会計 補正額…△4,970万円 総額…24億7,391万円

歳入	補正額	総額
村税	△296万円	1億5,547万円
地方譲与税	28万円	2,502万円
地方消費税交付金	124万円	4,034万円
地方交付税	5,708万円	12億3,521万円
分担金及び負担金	522万円	1,263万円
使用料及び手数料	31万円	9,119万円
国庫支出金	△630万円	2億1,240万円
県支出金	△946万円	1億3,269万円
財産収入	113万円	3,336万円
繰入金	△4,738万円	1億768万円
諸収入	379万円	6,778万円
村債	△2,410万円	2億7,992万円
寄付金	△2,855万円	7,195万円
歳出		
議会費	△112万円	4,555万円
総務費	△2,787万円	5億9,825万円
・ 国道19号防災工事に伴う管路設置工事	417万円	
・ ふるさと「いくさか」応援基金積立金	△1,494万円	
民生費	△1,547万円	4億1,775万円
・ 福祉センター繰出	636万円	
・ 国保会計繰出	△131万円	
・ 介護保険繰出	△33万円	
・ 後期高齢者医療繰出	△85万円	
衛生費	△1,354万円	1億9,194万円
・ 簡易水道特別会計繰出金	△334万円	
農林水産業費	△695万円	2億8,461万円
商工費	△386万円	7,406万円
土木費	△558万円	2億3,506万円
消防費	△108万円	1億3,110万円
教育費	△739万円	1億6,172万円
災害復旧費	△256万円	386万円
公債費(借金の返済等)	3,572万円	3億2,801万円
予備費		200万円
■特別会計	補正額	総額
村営バス	81万円	3,748万円
福祉センター(やまなみ荘)	△175万円	9,642万円
簡易水道	△859万円	1億9,715万円
国民健康保険	△3,799万円	2億2,917万円
農業集落排水	△161万円	1億55万円
介護保険	1,379万円	3億3,739万円
後期高齢者医療	△237万円	2,904万円

望月一将氏、藤原良司氏の 議員辞職について

令和5年2月21日に望月氏、令和5年3月17日に藤原氏が議員辞職した件について、議会として報告をさせていただきます。

望月一将氏について

酒酔い運転撲滅の動きが強い現代において、議員という立場の者が検挙されるという事態を起こしてしまい当議会としても非常に重く受け止めています。事態発生時から県議長会などに対応について確認をおこない「今後については本人がしっかり判断し決断すべき」とのアドバイスを頂き議会としてその旨を伝え話し合いをおこなった。その結果21日に本人から辞表の提出がありました。

望月氏は年齢も若いので、このような事態を2度と起こさないよう厳に注意していただき、今後につなげて村に貢献していただくことを望んでいます。

藤原良司氏について

あまりに突然の辞意表明で当議会としても困惑しております。

質したいことがあったのなら、議会に留まり意思を示していただき議会で議論をしてもらいたかったです。それが有権者にたいする議会人としての責任の表し方ではないかと思っております。今後も何か質したいことがあるならば議会の中でルールに基づき議論できることを望みます。

総務建経常任委員会

付託された主な審議意見

※R5年度予算は、両委員が
連合で審査を行いました

長野県町村公平委員会共同設置規
約の変更について

(全員賛成)

村道路線の認定について

(全員賛成)

生坂村個人情報保護に関する法律
施行条例案審査会条例案

(全員賛成)

生坂村個人情報保護審査会条例案

(全員賛成)

日岐公園設置条例案

(全員賛成)

村営バス設置条例の一部を改正す
る条例案

(全員賛成)

問 池坂線の運営移行に伴う改正
だが、停留所等変更は。

答 変更せず、一年間様子を見て
改善点は検討する。



消防団員定員、任免、給与、服務
等に関する条例の一部を改正する
条例案

(全員賛成)

問 機能別消防団員の募集状況は。

答 役場職員の経験者が4〜5名
が参加可能。村民の方の参加をお願
いしたい。

一般会計補正予算

(全員賛成)

総務課関係

問 寄付金の生坂応援基金の
8千万円の使われ方は。

答 半分の4千万円は基金積み立
てとし、残りは「ふるさと納税返礼
品」にある。

問 企画費の未来スクールの講習
内容が村民活動に結び付いていない
のでは。

答 村の現状に合った山・森林利
用をテーマにしたバイオマスの活用
などを含め検討していく。

令和5年度農業集落排水特別 会計予算

問 区長の報償費を上げて欲しい。
との要望があるが。

答 検討する。

問 ライブカメラの設置状況は。

答 スカイスポーツ公園に設置。
役場で操作できる360度カメラ
と公園のパラグライダー場用固定
カメラを設置済。機器調整を済ま
せ村HPにアップしユーザーブ
ックで閲覧可能。



問 電気料金高騰対策としてモゼ
ロカーボンで計画している太陽光発
電整備並びに小水力発電の導入は当
村として有効な対策となる。村の財
政にも貢献できるのでは。

答 村民一丸となって実施し、脱
炭素先行地域に採択されると来年度
は村の実情に合った計画の策定。令
和6年から実施予定。

問 公債費の財政シミュレーショ
ンをして村づくり計画に反映して欲
しい。

答 中学校建設の起債が来年度終
了するなど、公債費は徐々に下がっ
て来ている。

振興課関係

問 いくさかの郷での販売価格の状況は。

答 昨年夏以降各商品の値上がりが続いている。人気商品の「でかでかたまご」の値上がりが顕著。



問 松くい虫防除薬剤散布の効果は。

答 散布している木としていない木を指定場所を確認し評価している。空中散布している所は松枯れ防除効果が確認できている。今後も継続したい。

問 その効果について外部にPRすべきでは。

答 村のHPに大気と水質検査結果は公開している。

意見 村民の中には松くい虫防除空中散布について疑念を持っている方がいるので話し合いの機会を設けたい。

問 国道19号防災2号トンネルの進捗状況は。

答 会地区のトンネル工事の関連工事が実施中で令和5年度に本工事が着工の予定。

ただし、トンネル掘削残土50,000mの処分場所が決まっていない。



問 高津屋森林公園キャンプエリア設置工事について。既設の木製階段が腐っているので今回修繕の対応をするべきでは。

答 現地を確認し対応を検討する。



特別会計予算

(全員賛成)

村営バス

問 現在、バス運転手の村民の雇用人数は。

答 村内で4名従事している。委託仕様書では村民を雇用するようお願いしている。

問 バスリース料には修繕料も入っているのか。

答 車両費のほか修繕代も入って

いる。

簡易水道

問 予定の3個所の布設替え工事費の額は。

答 梅月地区が1,150万円、小舟地区が4,600万円、国道移転補償が320万円。

問 小舟敷設替え工事の国道部分の布設替えだが国道部のどこに施工するのか。

答 敷設占用位置については今後国道事務所と協議決定する。

農業集落排水

問 委託料の内容は。

答 公会計に移行するシステムも含まれ、今年度は資産台帳の整備を実施する予定。6年度からスタート。

請願・陳情

陳情5-1「LPGガス料金上昇に対する直接的な負担軽減を求める陳情書」

(資料配布)

陳情5-2「日本全体で解決すべき問題として、普天間基地周辺の子供たちを取り巻く空・水・土の安全の保障を求める陳情」

(資料配布)

社会文教常任委員会

付託された主な審議意見

※R5年度予算は、両委員が
連合で審査を行いました

生坂村特定教育・保育施設及び
特定地域型保育事業の運営に関
する基準を定める条例の一部を
改正する条例案について

(全員賛成)

生坂村子ども・子育て会議条例の
一部を改正する条例案について

(全員賛成)

生坂村家庭的保育事業の設備及
び運営に関する基準を定める条
例の一部を改正する条例案につ
いて

(全員賛成)

生坂村国民健康保険条例の一部
を改正する条例案について

(全員賛成)

一般会計予算

(全員賛成)

住民課関係

問 村税の今後の推移について。

答 急激に上がることは難しい、
固定資産税は減価償却もあり減少し
ている、高齢化しているので個人住
民税も少ない。

問 犬猫の避妊去勢手術補助の申
請はどのくらいあるか。

答 令和4年度は22頭。

意見 避妊去勢手術の補助がある
というのを周知してほしい。



健康福祉課関係

問 民生委員推薦委員報酬につ
いて改選がなくても計上されてしま

とについて。

答 毎年度計上している。欠員が
出た場合に必要。

問 敬老の日イベントについて要
望や意見はあるか。

答 コロナが怖いという意見もあ
るが、米寿、白寿については集まっ
た中で表彰されたいとの意見が多
かった。

意見 来年度は集まった形でのイ
ベントを開催できるようにしてほ
しい。



問 介護予防事業扶助費の対象は。

答 元々の要介護3〜5の方22名に
介護度1、2の方23名も対象になる。

問 配食サービスについて。

答 個人負担は400円。月
440食。多いときは480食あつ
たときもある。



問 配食サービスのボランティア
は間に合っているか。

答 間に合っている。

問 出産子育て応援交付金、伴走
型で妊娠から何歳までか。

答 妊娠届が出てから2歳まで。

問 子育て応援ギフト内容は。

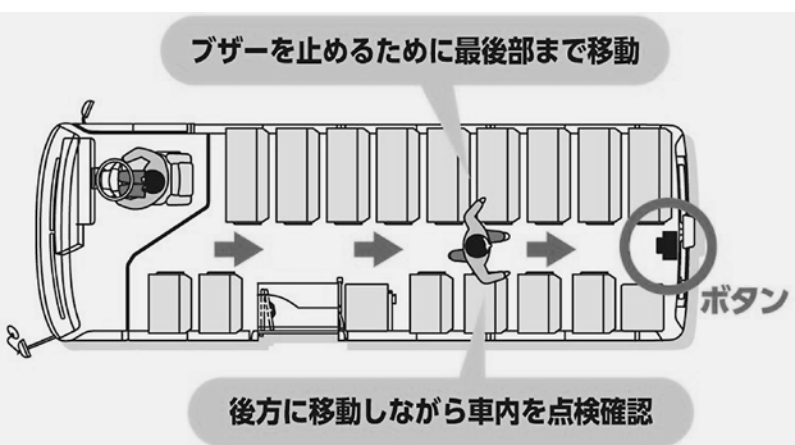
答 現金で妊娠届時に5万円、出
産時に5万円支給で子供用品購入な
どに使うしてほしい。

教育委員会関係

問 保育園バスの置き去り防止ア
ラームの詳細について。

答 園児を降ろした後エンジンを

切ると後方でアラームが鳴り座席確認をしながらスイッチを切る仕組みになっている。



問 ファミリーサポート会員は増えているか。

答 1人増えたが中々増えない。利用したい方はいるので今後も増えようとする。

問 つながりの場の活動は。

答 来年度は村内のグループがNPOなどと連携して活動をしていただけるところになった。



問 小学校の防火シャッター修繕については危害防止機能が必要になったということがあるか。

答 人を感じて止まるようになるものにする。モーターにも不具合があるため交換する。

意見 小学校の粗大ごみ処分について昔の机や椅子など、あえて活用している店舗や施設などもある。欲しい人もいるかもしれないのでネットなどで周知してみたらどうか。



意見 児童館について、以前雨漏りがしていたようだが再度しっかり点検するよう。



問 スポーツ推進員の活動実績は。
答 コロナで推進員自体の活動は出来ていないがイクランを手伝っていただいた。

特別会計予算

福祉センター（やまなみ荘）

（全員賛成）

意見 予算構成の仕方を綿密にし、

的確な予算を計上することをしているかなくてはいけない。予算内で運営が出来なくはない。

答 職員の意識を変え運営していくこと。今後は指定管理制度も視野に検討しよう。

国民健康保険

（全員賛成）

問 高額医療費の対象者は。

答 限度額認定の方は20名ほど。いったん窓口で支払いをして後から返ってくる方は月に20〜30名いる。

介護保険

（全員賛成）

問 介護者リフレッシュ事業はどのような内容だったか。

答 来年度ははるかぜを利用し介護者を呼んで食事をするなど集まりやすい形で開催を考えている。

問 元気塾の800円が高く感じるか。

答 昼食費と課外活動の交通費に当てている。

後期高齢者医療

（全員賛成）

問 後期高齢者は何人か。

答 予算上の見込みは456人。

一般質問

3月
定例会

村政そこが知りたい!!



5名の議員が一般質問



一般質問とは…「議員がフリーテーマで執行部に質問・提案を行う場」で、議員独自のカラーが出せる貴重な機会です。村民の生活に関わる様々な声を村政に届け議論が行われます。※質問は一般事務に限ります。

11P〔上〕 ^{ひろみち}吉澤弘迪 議員

- やまなみ荘の補改修の方向性

11P〔下〕 ^{かつあき}平田勝章 議員

- 人口減少の現状と若者定住移住対策の評価について
- 都市との交流事業及びイベント事業の今後の課題について

12P〔上〕 ^{のりこ}望月典子 議員

- デイサービスセンター「はるかぜ」の今後の運営について

12P〔下〕 ^{さちえ}藤澤幸恵 議員

- 村公式ラインの有効活用について
- 子供の居場所について

13P〔上〕 ^{よしじ}藤原良司 議員

- 人材育成について
- 明文化されている非違行為に対する村の対処方針は



吉澤弘迪議員

状況は

やまなみ荘の施設劣化に対する改修事業の進捗
村長 農産漁村補助金の申請を検討していたが既存施設の解体費が対象外のため再考する

問 村長は令和3年の9月定例会で施設の劣化対策で約3億3千万円の改修事業費が必要で農産漁村補助金を利用し早期の部分と中期のものを検討して実施すると答えているが。

村長 8月25日の生坂未来づくりプロジェクト会議で示した計画案は浴室の改修、おやき体験館の建設、厨房の改修、1・2階客室の改修であるが、取り壊しにかかる事業費は対象外となるため脱炭素先行地域計画に変更して申請している。

問 令和4年度はやまなみ荘の経営状況と令和5年度予算をどの様に見込んでいるか。

住民課長 令和4年度はコロナの関係で宴会のキャンセルや光熱水費、原材料の高騰で使用料は7900万円となる。また、令和5年度予算はコロナが5類扱いとなるので集客が増加すると予測し使用料は8928万円と見込んでいる。

問 現在のやまなみ荘の経営は集客が少ない中で管理費を極度に削減して成り立っている。しかし改修が大



平田勝章議員

今後の若者の定住・移住対策は

村長 集合住宅・若者定住促進住宅の建設も検討したい

問 人口減少対策として若者定住・移住対策を実施してきたが、その評価についてどう捉えているか。

村長 令和元年度から空き家バンク制度を利用し、令和4年度の現在までに、45件の契約が成立している。また子育て支援事業によって園児数も昨年度よりも増えていることから人口減少の抑制につながっている。

問 今後も若者定住・移住対策は取り組んでいくのか。

村長 現在特定地域づくり事業協同組合の職員や、就農者の働き手など単身者が入居可能な集合住宅の建設や空き家や所有者がいなくなった土地の取得などで若者定住促進住宅の建設も検討したい。

また「生坂村ゼロカーボンシティ宣言」に合わせ「生坂村 脱炭素ロードマップ」を策定した。その中の「空き家や移住者受入に脱炭素を絡めて、持続可能で個性をもったライフスタイルを享受したい移住者に、古民家の脱炭素リノベーションを進めたい」を実現したい。

農業体験ツアーは一時中断となっているが今後について

問 都市との交流人口を増やすことは人口増にもつながる。農業体験ツアーの再開が望まれるが、今後の見通しは。

村長 ツアー実施にあたっては、これまで多くの団体や個人、農家や区の皆さん方のご理解とご協力のおかげで実施出来た。令和元年度まで14年間継続して開催出来た。

今年は4年ぶりの開催になるが、新型コロナウイルス感染症の動向を注視しながら、これまでのメニューを基本に、季節を通じた生坂村の魅力を十分に体験できるツアーとして、企画し実施したいと考えている。



令和4年建設の若者定住促進住宅



望月典子議員

「はるかぜ」の今後の運営は

健康福祉課長

休館日の活用を検討中

問 開所から12年を経過した認知症対応型通所介護施設「はるかぜ」は現在、利用登録者5名、週3日の運営。休館日の火・木曜を活用する方向で社協と役場とで協議を重ねているが具体的な案は出たか。

健康福祉課長 施設の収支改善に向けた検討はR3年度から続けているが利用者が増えず、R3年10月から火曜日を休館にし、R4年1月から木曜日を追加した。障害者・児童等の施設にこの案も出たが事業として成り立つかという課題が残った。休館日の利用については元気塾やおこ塾の利用という案がある。

問 新しい施設としての再出発か、現状維持の運営で休館日の活用を考えるのか、はっきりした方向を打ち出す時期では。

健康福祉課長 はるかぜの運営は今まで通りとし、休館日の活用の充実に検討して行きたい。

問 休館日を、日頃の不安やグチを抱えている人が気楽に集まれる場所として開放してはどうか。

村長 社協の職員からヨガ・体操教

室、スマホ予備校、陶芸・絵画教室など色々な提案がある。当面は村民が気軽に使える施設として開放し、需要に応じて違うサービスに繋がっていくことも考えられる。健康福祉課で行っている介護者リフレッシュ事業や、新設する障がい者総合相談支援センターを社協に委託し、それらの場所としての利用も考えている。今後の利用については社会福祉協議会、副村長、健康福祉課とで定期的に検討を進めて行く。

提案 今回は敢えて目的を持たない集まりを提案したい。行けば誰か居ておしゃべりができる。いつとき子供を預かってくれたら助かる。スマホのちよつとわからないことも聞ける。村民のためにいつにならぜひこの提案を考えて下さい。



藤澤幸恵議員

村公式ラインアカウントの有効活用を

村長 早期に実現して多くの若者に登録していただくように取り組みたい

問 行政からの情報発信の方法として広報、ICN等が活用されているが、特に若い世代の住民に届いていないと感じる。現在ある生坂村公式ラインを有効活用したはどうか。

総務課長 検討課題はいくつかあるが村の情報村民に届けて見てもらうことが重要であるので、充実した情報発信ができるよう研究していく。

村長 村民の皆さんが自ら情報をスマートフォン等により取得していただくことは、特に若い世代の皆さんには有効ではないかと思う。ラインはお知らせに対してコメントすることもできるのでも若者の意見等の把握にも結び付けばと思う。早期に実現して多くの若者に登録していただくように取り組みたいと考える。

子供の居場所について

問 全国小・中学校における不登校児童生徒数は9年連続で増加し過去最高となっている。また不登校とはならないものの何らかの理由で学校に行くことが出来ない、行きたくないという児童生徒も多い。生坂小中学校の現状は。

教育長 小学校では3名。中学校で1名。

不登校の定義にはあてはまらないが年間30日以上学校を休んでいる、またはそれに近い児童生徒は若干名いると承知している。

問 児童生徒・保護者への支援はどのようなに行っているか。

教育長 関係者と支援会議で情報共有や支援策を話し合い、「タイミング」や「バランス」よく児童生徒や家庭の支援を行っている。

問 村には日中児童生徒の居場所が学校、家庭以外にない。学校にいけない子供たちが安心して過ごすことのできる居心地の良い場所が必要だと考えるが。

村長 当村では、「フリースクール」や中間教室といったものはない。場所、人、運営費用の確保などの面が課題である。子供の居場所として近いものとして児童館がある。児童館の活用や今後設置予定の「子ども家庭センター」との連携も視野に入れながら研究する。

問 児童館、なのはな、はるかぜ。今ある場所、そこにいるスタッフで来春から少しでも居場所としてできないか。

村長 早期に対応できるような教育委員会と話し合っていました。



藤原良司議員

人材育成の方策と成果は

村長 幾つか事業を実施し、職員の事務事業等で

迷惑をかけるミスもない

問 職員に対するアップスキリングや、村内における人材育成で、実施してきた方法と成果は。

村長 職務を通じ、上司・先輩が仕事をしながら、必要な情報や経験などを教えている。

研修センター等の研修受講、県職員と人事交流の実施などで、ここ数年職員の不祥事や事務事業で村民に迷惑を及ぼすようなミスもない。平成二三年の地域リーダーを育てる事業受講者が、村の役職に就任。また、防災士養成研修講座や、いくさか未来スクールを実施している。

問 地域リーダーを育てる事業は終了通知もなく、また、ミスがないというだけの状況で、人材育成の成果が上がったと答弁してよいものか。県職員の派遣終了時に生坂村の職員の資質について意見交換したことはあるか。

村長 昨年度、話し合いを一回した記憶がある。

問 副村長と教育委員に従弟を配置し、関係団体等にも親戚を配しているが、行政は地縁・血縁で固め、執

行するものか。

村長 親戚が多いため、適材適所で人選している。

問 人前で部下を叱責することは人材育成にはつながらないが。

村長 勉強し、進めていく。

非遵行為に対する村の対処方針は
審査委員会で状況を聴取し、判断する。

問 懲戒処分等に関する指針の運用は難しいものだが、免職・停職の基準はあるか。

副村長 議員指摘のように、最高裁で処分が取り消された判例もあり状況を確認し、弁護士と相談して処分を決めていく。

問 禁止されている戸別訪問とは。

総務課長 投票に関し、戸別訪問はできないが、違反かどうかは裁判でなされる。

問 二年前の正副議長選挙で、戸別訪問があったが、どう考えるか。

総務課長 具体的な事例には答弁は控えさせてもらう。

山彦だより

ヤッホー！お元気ですか。いつもご参加ありがとうございます。緑の季節になりましたね。生坂の新緑は最高です。何処にも引けは取りません。滴る緑に目も心も奪われます。この素晴らしい村の財産、皆で守って行きたいですよ。何かと忙しいとは思いますが是非、遊びに来てください。顔を見せてください。待つてまゝです。

(典)

目に青葉 山ホトトギス初経

山口素堂

談話室「山彦」を開催してもう少しで2年を迎えようとしています。コロナ禍の中で住民の皆さまと少しでも繋がる場所を設けたいという想いから始まった談話室。今後も時間帯なども工夫しながら続けていきたいと考えています。更にコロナも下火になってきましたので、議会報告会や懇談会の開催について検討し、5月に下がった5月以降なるべく早い時期に、より多



くの住民の皆さまと話の出来る環境を設けられるようにしていきたいと思えます。これまで議会との意見交換の場を望むご意見を頂いた皆様のお越しを議員一同お待ちしております。

令和4年10月に生坂村監査委員から「議員報酬アップの効果検証」について諮問されました。これを受け議会として検証し答申を監査委員に提出し、その内容を公表いたします。

議員報酬アップの効果検証について（答申）

令和4年10月3日付けで貴職から諮問された、議員報酬アップの効果検証について慎重に審議した結果、下記意見を付して答申します。

記

1. 議会活性化の目的で実施した55歳以下の議員報酬月額30万円について、該当する議員は議長職・各常任委員長の職にあるとともに各種運営委員会への出席と毎週開催している談話室「山彦」に出席するなど多くの活動をおこなない議会の活性化につながっている。
2. 条例改正後の選挙では55歳以下の議員が3名出馬し、当選したことが成果の一端といえる。
3. 今後、村民との意見交換等を実施して引続き検討・研究をしていく。

以上

広域・一部事務組合の情報

松本広域連合

(松本・塩尻・安曇野・東筑の消防と介護事務など)

- 令和4年度補正予算
一般会計
補正額 3337万円増額 総額 48億8,420万円
松本地域ふるさと基金事業特別会計
- 令和5年度当初予算
一般会計 総額 49億6,978万円
特別会計 [松本地域ふるさと基金事業]798万円
(生坂村負担金 合計4,938万円)
- 令和5年度主な事業内容
消費費関連事業
 - ・ 消防車両の更新
水槽付消防ポンプ自動車(1500L) 芳川消防署・山形消防署
水槽付消防ポンプ自動車(3000L) 塩尻消防署
はしご付消防ポンプ自動車 丸の内消防署
高規格救急自動車 庄内出張所
計 5台 2億9,685万円

安曇野松筑広域環境施設組合

豊科葬祭センター

- 令和4年度補正予算
一般会計 補正額 538万円減額 総額 1億2,514万円
- 令和5年度当初予算
総額 8,810万円 (生坂村負担金 219万円)

松塩筑木曾老人施設組合

(松本・塩尻・東筑・木曾)

- 令和5年度補正予算
一般会計 総額 42億1,000万円
- 令和5年度主な事業内容
 - ・ 7施設エアコン設備改修 1,578万円
 - ・ 防災対策の推進事業 533万円
 - ・ 外国人介受け入れ事業 864万円

穂高広域施設組合(穂高クリーンセンター)

(安曇野市・池田町・松川村・麻績村・生坂村・筑北村)

- 令和4年度補正予算
補正額 4,162万円 総額 10億5,789万円
- 令和5年度当初予算
総額 15億7,739万円(生坂村の負担金は1,989万円)

議 会 日 誌

1月

31日 松本広域連合議会運営委員会

2月

3日 安曇野松筑広域環境施設組合議会2月定例会
6日 いくさかゼロカーボンフォーラム
8日 ゼロカーボン推進プロジェクト会議
10日 松本広域連合議会定例会/
松塩安筑老人福祉施設組合定例会
13日 松塩筑木曾老人福祉施設組合2月定例会
15日 議会全員協議会
16日 北部3村議会懇談会/議会運営委員会
17日 やまなみ荘定例会/支え合い推進会議
20日 脱炭素ロードマップ検討委員会
21日 穂高広域施設組合定期総会/議会全員協議会
22日 長野県町村議会議長会第36回
27日 例月出納検査
28日 議会全員協議会/生坂農業未来創りプロジェクト会議

3月

3日 やまなみ荘運営委員会
7日 3月定例会 開会
8日 本会議・一般質問
9日 総務建経常任委員会
10日 社会文教常任委員会
15日 中学校卒業式
16日 小学校卒業式/やまなみ荘定例会
17日 本会議・追加議案
21日 本会議・追加議案 閉会
22日 ゼロカーボン推進プロジェクト会議/
道の駅いくさかの郷定例会
24日 保育園卒園式/東筑町村議会議長会総会
27日 北アルプス医療センターあづみ病院運営委員会
28日 例月出納検査
30日 生坂農業未来創りプロジェクト会議

4月

3日 議会だより編集委員会
4日 保育園入園式
6日 小学校・中学校入学式
13日 議会だより編集委員会/議会全員協議会

村民の声

生坂村の豊かな自然と共に

木内 志保



生坂村には空き家バンク制度を利用して移住してから11年目となります。

少しずつ知り合いも増え、第二の故郷の様に感じています。

ある日、ふと窓を見ると家の横にある田んぼにイノシシ2頭が入り走り回っていました。

また、別の日に裏山へ子どもと散歩に行った際には大きな鹿の屍が横たわっていたのを目にし、野生の動物がごく身近にいることに驚きました。が、ああ、人間より先に彼らは先住していたんだなあと妙に納得しました。

別の日には1日に80cmの大雪。このそばばかりに大きな雪の船を作り遊びました。

日々、草や土に触れ、乳飲み子だった息子もこの地での豊かな自然体験を通じておかげさまで元気に育っています。

生坂の魅力として生坂村の豊かな自然と共に、小さな村ならではの人の距離感が近い所にもあると思います。畑で採れた野菜を頂いたり、地

域の方が子どもの事を知っていて下さったり議員さんが身近にいたり人の繋がりに助けられています。

いつ起こるかかわからない災害時にも知った人がいるのは心強いです。

ここ10年でも地域の高齢化が進み地区の役員も困難になってきています。

よき伝統は継承し、緩やかに変わっていくけば人々の暮らしが楽になるなあとと思う事もあります。又、移住促進する上でそれぞれの生活を尊重しながら多様性を受け入れ持続可能な形態を模索していく事が今後の在り方として問われるのではないかと思います。

※2月にパン屋をオープンしました。

喫茶スペース

(土・日)も

ありますので

気軽にお立ち寄りください。

さい。



表紙のひと言

みんなどんな思いで過ごしているのでしょうか。ドキドキしている？ワクワクしている？一つではないでしょうね。

好きを一つでも見つけられるといいですね。大人は見守るだけで十分です。子供って生きるチカラ持っていますから。困った時に手を差しだせる人になりたいです。



表紙の写真のお願い

議会だよりの表紙の写真は、イベント等で議会編集委員が撮影した写真を許可なく掲載をする場合がありますが、掲載許可のご協力をお願い致します。

編集後記

我が家の長男が、大学入学し京都での一人暮らしが始まっています。新学期・新年度を迎え、皆様はどんな新生活をスタートされましたか？

先日議会だよりに載せるための写真を求め社協の配食サービスのボランティアさんがお弁当作りをしているところにお邪魔しました。手際よく作業をされていくと見る見るうちに色鮮やかでボリューム満点の美味しそうなお弁当が出来上がりました。お手伝いもさせていたいただき素敵な時間になりました。ボランティアさんも募っているようですのでお声がけくださると嬉しいです。

動きやすい季節になったので外に出向いて村の皆さんと対話をしていきたいと思っておりますので、そのときはどうか温かく迎え入れてください。

(藤澤幸恵)

編集・発行責任者

議長 太田 讓

編集委員

委員長 字引 文威

委員 藤澤 幸恵

委員 平田 勝草

委員 太田 讓

委員 望月 典子